

平成 31 年 4 月 25 日

伊予市議会議員 佐川 秋夫 様

議員氏名 平岡 清樹



平成 30 年度政務活動費収支報告書

伊予市議会政務活動費の交付に関する条例第 6 条第 1 項に基づき、下記のとおり平成 30 年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

- 1 収入（政務活動費） 120,000 円
2 支出 191,125 円

内訳

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	47,550	会派合同行政視察
研 修 費		
広 報 費	143,575	会報作成費他
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	191,125	

- 3 残額 0 円

(注)

- 1 備考欄には、主たる支出を記入してください。
- 2 この報告書には、支出が明らかな領収書等の証拠書類を添付してください。

参考様式第4号


旅費等支出計算書

旅行者氏名	平岡 清樹		
用 務	会派合同行政視察		
調 査 日 程	平成31年 1月28日 ~ 平成31年 1月29日		
調 査 先	静岡県熱海市中央町1-1 熱海市役所 東京都港区新橋2-9-10 新橋マリンビル1・2F せとうち旬彩館 東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館 総務省自治財政局		
支 出 内 訳	1 旅費		47,550 円
	内訳		
	(運賃等1 航空運賃	松山空港⇄羽田空港	28,380 円)
	(運賃等2 鉄道賃・新幹線代	羽田空港⇒品川駅⇒熱海駅	4,400 円)
	(運賃等3 ※東海バス	熱海駅⇄清水町	460 円)
	(運賃等4 ※鉄道賃	熱海駅⇒新橋駅	1,940 円)
	(運賃等5 ※鉄道賃	新橋駅⇒羽田空港	570 円)
	(宿泊費		11,800 円)
	2 付随する経費		円
	内訳		
	(参加費 (宿泊費込)		円)
	(資料代		円)
	(手土産代	円 × カ所 =	円)
	(その他1 (内容)	円)
(その他2 (内容)	円)	




※1 旅費のうち、運賃3 東海バス、運賃4・5 鉄道賃の領収書は添付なし。

領収書等貼付用紙

議員氏名 **平岡清樹**

使途項目	調査研究費			
整理番号	1			
領収書等貼付欄				
<p>領 収 書 No 005621</p> <p><u>ヒラキヤ</u> 殿</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>金額</td> <td style="text-align: right;">428,080</td> <td>円</td> </tr> </table> <div style="border: 1px dashed black; width: 80px; height: 60px; margin-left: auto; margin-right: auto; text-align: center; vertical-align: middle;">印 紙</div> <p>但し 上記金額正に領収致しました。</p> <p>30年12月25日</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;">取扱者 種 植</div> <div style="text-align: center;">  <p>株式会社 国際旅行</p> <p>〒790-0026 松山市 TEL (089) 940-8686</p> </div> </div>		金額	428,080	円
金額	428,080	円		
按分率 (按分による支出の場合に使用)				
%				
その他				
航空運賃 (松山空港⇄羽田空港)				

議員氏名 平岡清樹

使途項目	調査研究費							
整理番号	2							
領収書等貼付欄								
<p>領 収 書 No 005636</p> <p><u>セラカセイキ 殿</u></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>金額</td> <td>¥</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table> <p>但し 上記金額正に領収致しました。</p> <p>31年 1月 17日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>取扱者</p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;"> <p>〒790-0026 松山市</p>  <p>TEL (089) 941-8686</p> </div> </div>		金額	¥	4	4	0	0	円
金額	¥	4	4	0	0	円		
<p>按分率 (按分による支出の場合に使用)</p> <p style="text-align: center;">%</p>								
<p>その他</p> <p>鉄道賃 (羽田空港⇒品川駅)</p> <p>新幹線代 (品川駅⇒熱海駅)</p>								

領収書等貼付用紙

議員氏名 平岡清樹

使途項目	調査研究費
整理番号	3
領収書等貼付欄	

領 収 証

No. 07496

31年1月29日

平岡清樹 様

金額

¥ 17,430-

但し 御宿泊代として

上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

味わい広がる、眺めの宿



しょうかえん
秀花園

湯の



〒413-0023 静岡県熱海市和田浜南町7-13
TEL 0557-83-5151 FAX 0557-83-3933

按分率 (按分による支出の場合に使用)

% 11,800円

その他

伊予市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例に規定される金額を宿泊料として計上

出張報告書

議員氏名 平岡 清樹



使途項目	営業する市役所 熱海市役所視察
活動目的	民間投資を促進し、観光客300万人を突破した経緯を視察
出張先	静岡県熱海市
出張期間	2019年 1月28～29日
<p>〔概要〕</p> <p>平成18年、斉藤市長が就任してすぐに「財政危機宣言」を発令したところから熱海の成長が始まった。今までの発注行政の脱却を掲げ、翌19年から徹底した行財政改革の断行を行い、大胆なコストカットを実行したとの説明があった。やはり成長している行政は、時代が変わっているにも拘らず危機感を隠し、慢性的な行政経営が引き起こす財政問題に対して、政治家である市長が大胆に逆境に立ち向かう姿勢を見せることから始まることが多い。</p> <p>人口3万7,000人、高齢化率は静岡県1位の46.3%と言う超高齢化している街でした。でも熱海駅を降りて街を歩くと物凄い人の数！月曜日の昼間に関わらず伊予市の夜市のようで、年間300万人を越えて来市している現実を見せられた。お土産物売り場では威勢のいい掛け声が響き、昼ごはんに入った蕎麦屋は一気に満席になった。</p> <p>市役所の話に戻すと、市長は1期目に市役所職員の削減などをはじめとする歳出削減行財政改革を行った。批判もあったらしいが、元々街の評価が悪かったためそれほどでもなかった。二期目に経済産業省から官僚を副市長として招へいし、営業する市役所が始まる。ここでも感じたことは、成長しているどの市町においても官僚や県職員などを呼んでいる。それぐらい国や県との連携強化や新しい発想を取り入れると同時に、しがらみのない人でないと改革は出来ないのは間違いない。結果、担当職員も新しい発想になって良かったと発言があった。</p> <p>平成23年11月に営業する市役所のプロジェクトチームを設置。民間投資を促進させるために誘致活動がスタートした。市の遊休地や建物に民間利活用の情報を一元化し関心を持つ企業を探し、開発の可能性や候補案件等、様々な情報を集約したとのこと。そして市の玄関口にあった市の遊休地に「ゲートウェイゾーン」がオープン。続いて市誘致有効活用計画を公表し、本格的に取り組む新たな部署を設置した。プロジェクトチームであったり、こういった専門部署の設置で</p>	

求められるものは名前先行ではないことが大ことだ。職員のやる気と情熱であると断言できよう。目標ややり甲斐を求めて愚直に取り組み達成することに執着する。達成すれば市の活性化、市民生活に好影響が出て、働く意欲とやる気が生まれる。またその働きを報酬に還元する。

市長は熱海市活性化のために民間企業である静岡銀行や信用金庫、「ぐるなび」とパートナーシップ協定を締結し、「お金を借りる前に知恵を借りる」と言った協定を結んだ。銀行とは一緒に都会でイベントを開催したり、「ぐるなび」とは知恵を出し合い、ブライダルデー特別企画を制作したり、若い女性をターゲットとした観光プロモーションで率先した観光アピールを行った。その絶え間ない努力が一時は寂れた街、熱海のV字復活に起因していると言える。熱海は温泉地で東京から1時間程度の好立地のため大手企業の保養所が数多くあり、バブル崩壊後から稼働せず、寝かしたままの建物が数多くあった。その保養所を売却希望企業を取りまとめて、ホテルなどに発信もして結果を出したようです。

当然観光だけでなく経済の活性化を目指し、富士市の「F-i-z」を勉強に行き、熱海市の「A-i-z」を市職員と商工会議所連携でスタート。このA-i-zは富士市と連携し、個人にお金を貸すのではなく知恵を出し、挑戦すること業者を応援する、そして結果を出すことに拘った個人民間企業の支援こと業です。

このA-i-zでは様々なこと例があるが、今までが当たり前で気が付いていない産業に新しい発想で提案をしたり、その提案を具現化するために市からネットワークを生かした発信や起業支援を行っていると言う。また、民間誘致に力を入れるため、商工会議所や市役所では硬いイメージがあるために、シェアオフィスにA-i-zコーナーを設置して対応もしている。

お金を出さずに知恵を出す取り組みは徹底されており、市の補助金イベントはゼロ。私も思うが、イベントに補助を出してもそれは一過性のものであり継続した売り上げにはつながらない。結果的に補助金頼みのこと業になってしまい、知恵を出そうとはしなくなる。その結果、毎年同じ様なイベントを繰り返す、イベント自体の魅力が無くなる。熱海市の場合はイベントよりも観光客向けへの接客や販売を優先しており、それが住民や働き手の希望となっているとのことでした。

営業する市役所のプロジェクトチームは平成23年設立をし、26年まであったが現在解散しており、27年からは産業振興室になっている。テレビや映画の度の誘致も率先しており、なかでも情報番組やバラエティー番組などを率先して誘致している。それは即効性があり、観光客の数に対してすぐに効果が出るとのこと。番組のスタッフなどにお弁当を出したり、撮影のあらましを聞いて手助けをしている。番組に来てもらうための活動も行っていた。市の産品として観光客が買って帰る、お土産があるが、このお土産に関して有名なソムリエを選んで招きブランド認定を手助けしてもらっている。有名なソムリエの推すお土産は人気が高く、個人店でも

様々な商品が開発されている。その商品をブランド認定してもらいために。私はここでも、伊予市のブランド認定と比べてしまった。ある物だけを認定しても市場の活性化にはならない。その商品をいかに売るか。どうやったら売れるか。売れたらだれが喜び、誰が潤うのか。その先まで考えてない今の伊予市のブランド認定はお金を掛けないが故に失敗に終わっていると言えよう。市民や小さなお店であってもブランド認定して欲しいと思えば商品を開発してもらおう。その商品に価値を付け、販売ルートを構築して行く。量産体制が可能な商品か、量産が出来ないならどうやって量産するプロセスを組むのか。認定して終わりでは必ず魅力が無くなり終わるだろう。

29年からA-b i zに東京ディズニーリゾートで人気企画を担当した「山崎浩平氏」を招きチーフアドバイザーに着任。そうすると相談件数が年間300件くらいだったのが1,000件を超えるようになったと言う。

元々、熱海市ではA-b i zで市内だけでなく、市外からも支援相談を行って来たそうで、現在ではこれ以上に増えると、対応が出来なくなるので増やさない様にしているとのことでした。利用者の年齢層は圧倒的に若い年齢層で目標の倍になっているとのこと。

〔総括〕

熱海は温泉と言う天然の産物があり、東京から1時間という好立地であるにも拘らずバブル崩壊後は財政破綻の危機にあった。ただし、そこから脱却するためには相応の覚悟が必要だし、批判も受け止めて強固な改革をしてきた結果だと思う。市の自主財源は伊予市が30%程度なのに対し、熱海市は65%。国に頼らず、依存財源体質出ないことが明らかに分かる。ただ自主財源の49.2%は固定資産税で、熱海の温泉の地の利を生かした財政状況だと言うことも忘れてはいけない。営業する市役所のプロジェクトチームは解体されていたが、その遺志を継ぐ市役所職員が大勢いることはこれからも発展して行くであろうと思う。この先、10年間で更にホテル建設が予定されており更に建設ラッシュになる熱海。その部屋数は1,000室を越えると言う。近年の4年間は毎年300万人を超える観光客を誘致し、お土産物売り場では景気のいい声が聞こえ、朝から多くの商品が買われていた。

市長の決断、各語、実行が市職員の刺激にもなり、「やればできる！」をまさに表したような市政運営でした。我が市も新しいことに目を向け実行することを望みます。

熱海で心配なことは高齢化である。46.3%はある意味、若者に魅力がない街と捉えられても仕方ない。「東京に近いから」という言葉もあって戻って来ないと言う言葉を聞いた。その言葉に私は中山インターのことを思い出した。街の活性化に挑戦し、安心して住める街を作るためにも国や県との連携が大ごと。魅力がある企業を足で稼いで誘致し、働く場所を作り、若者が進んで住む街を創造することが求められている。

〔その他〕

次の日、29日は早朝のホテルを出て、東京新橋の「香川・愛媛アンテナショップ せとうち旬菜館」にアポイントを取っており視察とお話を聞き取りに行ってきた。お話を伺ったのは「えひめ観光物産プラザ 業未課長の石丸様」です。目的は東京での伊予市産の商品がどうなのか。伊予市のこと業者様を東京のアンテナショップに出品することが可能かどうか。どれだけの売り上げがあるのか。苦勞は。などです。以下は聞き取りを行った際に箇条書きにしたものです。

せとうち旬菜館 石丸様談

出品するには、愛媛県観光物産から通して来れば出せれる。石丸さんに直接メールでもいい。

売って利益を出そうとする気持ちが大ごと。

ここをスタートとして他の販売ルート構築を目的としてやる企業

送る際は送料を元払い、返品は着払い

大手のバイヤー達がアンテナショップを回っている。買って帰り、直接連絡をしている。パッケージを変えて作ってくれとの連絡があることも。成城石井、イオンリテールなど。

売り掛け率がよく出せれる。

ただし、より安く作れる企業でなければならない。

無添加がウケる！

置くのには無料。売れると追加発注が来る。

単身世帯が増えているので個食は売れる。

ドレッシングやマーマレードは競争率が高い

去年5億2000万の売り上げ、76の自治体アンテナショップの中で8位

出身者が三割くらい その他は東京のひと

野菜もある。夕方以降、銀座、新橋辺りの料理人が買いに来る。

少量で手に入るから。

パンフレットなども土日でかなり出てる。実際に行く前に情報などをほしがっている。

広告などは新聞もあるが、ほとんどはパブリックでテレビ局に愛媛の広報のことで、民間委託、ブロガーなどにアピール。全国枠に出ると一気に沸く！ケンミンショーに出たら行列ができる。

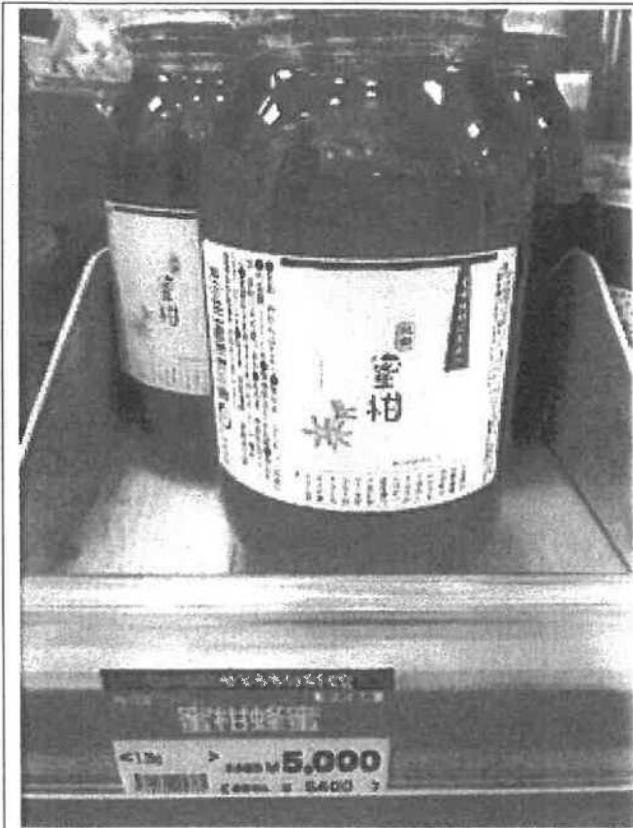
もち麦が出たら爆発的に売れている。テレビの影響は大きい！検索して問い合わせの電話がある。見て買いたい人は多い！テレビの取材は選ばれることが多く取材に良く来る。

年中無休











午後からは今回の視察の後半で大ことな視察です。

霞ヶ関に行き、総務省自治財政局財務調査課課長で、元愛媛県副知事 長谷川淳二氏にお会いし話を聞いて来ました。

テーマを「地方財政の課題と展望」

地方財政と補助の役割、31年度以降の新経済・財政再生計画、幼児教育無償化、防災減災・国土強靱化三カ年緊急対策、平成31年度地方財政対策概要などを主体として具体的な話です。

かなりの収穫で、地元で不安を抱えて生活している方々への解消となる予算もありました。早速動こうと思います。

長谷川様、貴重な時間を本当に有り難う御座いました。

これからもよろしくお願いいたします。





 総務省
MHC Ministry of Home Affairs

地方財政について

平成31年1月29日
総務省自治財政局

領収書等貼付用紙

議員氏名 **平岡清樹**

用途項目	広報費
整理番号	4-1
領収書等貼付欄	

領収書

発行日：2019年2月28日

〒799-3103
愛媛県伊予市上野455-47

平岡清樹事務所 御中

合計金額 **¥91,800-**

(消費税込)

但し、会報版下作成及び長3封筒データ作成として、上記正に領収いたしました。

小計	¥85,000-
消費税	¥6,800-
源泉徴収税	



〒799-3103
愛媛県伊予市上野455-47
平岡清樹事務所 御中

請求書番号：UDT123-2019

請求書

請求日：2019年2月28日

下記のとおりご請求申し上げます。

パソコン花を咲かせましょう
有限会社 **アンデュウトロウ**
〒790-0054 松山市空港通2丁目9-802
TEL:089-968-8547 FAX:089-968-5148



ご請求金額 (消費税込)	¥91,800-	振込先口座	愛媛銀行 本店営業部 普通 9607740 伊予銀行 余戸支店 普通 1560196 ユ) アンデュウトロウ
-----------------	----------	-------	--

※お振込手数料はお客様にてご負担をお願いいたします。

請求明細

品目	単価	数量	金額	
◆会報Vol.3 版下作成	A3両面作成	40,000	1	40,000
◆会報Vol.3 印刷	3,000部/DM折加工	25,000	1	25,000
◆長3封筒データ作成		5,000	1	5,000
◆長3封筒印刷	3,000部	15,000	1	15,000
備考	小計		85,000	
	消費税		6,800	
	合計		91,800	

参考様式第5号

領収書等貼付用紙

議員氏名 **平岡清樹**

用途項目	広報費
整理番号	5-1
領収書等貼付欄	

金額の訂正及び社印なきものは無効とします

No. 000908 **領 収 証**

平岡 清樹 殿

金額	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
				5	1	7	7	5	

但し 月分 DM配達料 折込み料 物流加工 その他 ()

上記金額正に領収致しました。

平成 31 年 3 月 11 日

200円

有限会社 えひめタウン 松山メールセンター
〒791-2111 伊予郡砥部町八倉1-6
TEL (089)997-7800 FAX (089)997-7880

発行 者 印
亀田

按分率 (按分による支出の場合に使用) %
その他

請求書

5-2

791-3133

愛媛県伊予郡松前町昌農内25-1
平岡 清樹 様

2019年 2月 28日 締切分

No. 1

有限会社 タウンネット
松山メールセンター
791-2111 愛媛県伊予郡砥部町昌農116-1
TEL:089-997-7800 FAX:089-997-7080



振込先銀行

伊予銀行 森松支店
普通預金 1654327
有限会社 タウンネット
松山メールセンター



お振込みの際の手数料はお客様のご負担でお願い申し上げます。
お客様コード No. 370
毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	消費税額	御買上計(税込)	今回御請求額(税込)
0	0	0	47,940	3,835	51,775	51,775

伝票日付	伝票 No.	品番	品名	数量	単位	単価	御買上額
2019/02/08	41110		定形/定形外(ハガキ/封筒/角2サイズ)100gマテ	721	通	51.00	36,771
2019/02/18	41111		定形/定形外(ハガキ/封筒/角2サイズ)100gマテ	219	通	51.00	11,165